## 事務事業名保健事業(健康診查)

出力日:令和07年03月18日 キーコード:341

	施 策:	09	健康づくりの推進	財務コード	01040102-04-289	
	基本事業:	01	疾病の予防と健康管理	担当部	健康福祉部	
	基本事業の		1回健康診査を受けている市民の割合 がん検診を受けている市民の割合	担当課	健康推進課	
	成果指標		『しん・風しん予防接種を受けている市民(乳幼児・児童)の割合 「ンフルエンザ予防接種を受けている市民(高齢者)の割合	担当係	健康企画担当	

事務事業が貢献すべき成果													
計画年度 1.対象(誰、	昭和57年							一般会計	実施計画	画			
<ul> <li>1.対象(誰、何に対して事業を行うのか)</li> <li>【対象者】市民</li> <li>【対象年齢】基本健診…16歳~39歳 子宮頸がん…20歳~乳がん…35歳~前立腺がん…50歳~結核…65歳~胃がん(胃部X線検査)、肺がん及び大腸がん…40歳~胃がん(胃内視鏡検査)…50歳~成人歯科検診…16~40、50、60、70歳または妊婦</li> <li>3.意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)がん等の重大疾病の早期発見により、治癒率の上昇を図るとともに、受診者の健康状態や疾病原因を把握、指導へと繋げることでより健康的な生活を送れるようにする。</li> <li>【週別検診】 大腸がん検診(無料) 子宮頸がん及び乳がん検診(無料クーポン券対象者のみ) 40歳以上の生活保護世帯対象の基本健診(無料) 別名の表すとと見に、はいるでは、ははいるのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、</li></ul>													
4. 放果(間を	評価は未記入)		T	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度				
	成果指標名称		単位	実績	実績	当初	要求	 計画	計画	目標			
のべ受診者数				23,192	22,263	24,000	24,000			24,000			
要精密検査者数(基本検診、がん検診)				1,117	1,206	1,300	1,300			1,300			
5.コスト		1 +1											
計			千円千円	68,138 366	64,946 370	91,079 663	85,985 397						
		国県	十円	1,611	1,674	1,810	1,374						
事業費			十円	0	0	0	0	••••••		•••••			
		その他	千円	6,093	5,593	6,113	380						
		一般	千円	60,068	57,309	82,493	83,834						
正職員人工数			스튜 스튜	0.8	0.9	1.9	1.9						
正職員人件費	·(事業費 + 正職員	1人	千円	6,182 74,320	7,034 71,980	15,244 106,323	85,985						
	<u>(ず来員・正職員</u> びコメント(簡!			74,020	71,300	100,020	00,000						
あがっている													
対象動向			なし	現	在、国が「	がん検診の	ガイドライ	ン」の全体	的な見直し	を行ってい			
手段効率化余地	受効率化余地 なし コス		ト削減余地 なし										
公的関与	関与 妥当性がある 受益者負担		余地なし										
上位貢献度	江貢献度 影響度は大 業務推		路推進課題 あり										
成果向上余地 大きい													
8.改善改革案	(簡易評価は必要	要な場合のみ記	入)		改善方	向性	維持	見直し	廃止 事業	終了			
改革案/期待する	る成果/必要性/推	進スケジューノ	レ/必要な聾	費用(維持/	事業終了σ	)場合は記入	する必要な	:し)					
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用(維持/事業終了の場合は記入する必要なし) ・電話とネットによる予約受付業務委託を導入し、利便性の向上 を図る。 ・現在の周知方法に加え、地域や関係団体に協力を求める。 ・より受診しやすい健診となるよう日程設定の工夫に努める。 ・特定健診対象者への個別受診勧奨の際、がん検診の勧奨につい ても強化する。													
事業開始背景	及び現在の環境	変化(市民・議	会等の要望	望)	備考·特記事項 o r 進行管理欄								
基本健診・・・若年層16歳~39歳の健診設定 乳がん検診・・・40歳以上を35歳以上に引き下げ(H21年度~) 前立腺がん検診・・・H19年度より開始 個別胃がん(胃内視鏡)検診…H30年度より開始 成人歯科検診・・・対象者を拡大(16~39歳、妊婦を追加)・・大腸がん検診は、従来の個別検診(医療機関)に併せ、H24年 度より、集団検診申込者全員に検査容器を事前郵送とした。 ・H30年7月より、筑紫医師会に委託し胃がん検診(内視鏡検査) を開始。										た。			